

第4次総合計画 管理事業を構成する予算事業の評価シート

評価対象年度 令和3年度

施策コード	341	施策	健康づくりの推進
管理事業	母子保健事業	所管部局	健康医療部

1	所管 室課	母子保健課	事業名	育児支援事業	
事業概要					
育児支援					
活動実績		年度	R2	R3	評価の視点 ※課題があるものは■
(1) 離乳食講習会 離乳の進め方を学んでもらい、健康づくりの基礎となる望ましい食習慣を身につけてもらうことを目的に講習会を実施した。 ・離乳食講習会実施回数(来所) 平成30年度…48回、令和元年度…44回、令和2年度…28回、令和3年度…26回 ・離乳食講習会延受講者数(来所) 平成30年度…1,372人、令和元年度…1,112人、令和2年度…467人、令和3年度…383人 ・離乳食講習会実施回数(オンライン) 令和3年度…3回 ・離乳食講習会延受講者数(オンライン) 令和3年度…238人 ※ 令和元年度3月、令和2年度4月～9月、令和3年度4月～6月、8月、9月、1月、2月は、新型コロナウイルス感染症拡大のため中止。		決算額 (千円)	516	512	
		一般財源の比率(%)	100.0	100.0	■ 有効性 □ 効率性 □ 公平性 □ 持続可能性 今後の実施計画の方向性・内容
		事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題			
		・オンライン講座を実施することで、より多くの対象者の参加が得られた。 ・離乳食講習会の実施方法や講義内容について、市民のニーズを考慮しながら運営していく必要がある。			
					継続

2	所管 室課	母子保健課	事業名	小児慢性特定疾患児支援事業		
事業概要						
小児慢性特定疾病児支援						
活動実績		年度	R2	R3	評価の視点	
(1) 小児慢性特定疾病に係る医療費助成 小児慢性特定疾病にかかっている児童等の健全な育成と患者家庭の医療費の負担軽減を図るため、医療費の自己負担分の一部を公費によって助成した。 ・医療費給付延件数 令和2年度…5,253件、令和3年度…6,695件 (2) 小児慢性特定疾病児童等自立支援事業相談支援 小児慢性特定疾病等の慢性疾病で長期療養をしている児童の自立や成長支援及び在宅療養の悩みや負担の軽減等を目的に、専門職が保護者や関係機関からの相談、情報提供や連絡調整、オンラインによる学習交流会等を実施した。 ・療育相談延件数 令和2年度…45件、令和3年度…40件 ・巡回相談延件数 令和2年度…37件、令和3年度…19件 ・訪問・電話・関係機関相談延件数 令和2年度…訪問209件、電話535件、関係機関389件 令和3年度…訪問176件、電話420件、関係機関412件		決算額（千円）	119,689	137,948	※課題があるものは■ ☐ 市民ニーズ、社会的役割 ☒ 有効性 ☐ 効率性 ☐ 公平性 ☐ 持続可能性 今後の実施計画の方向性・内容	
		一般財源の比率（％）	53.2	51.1		
		事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題 ・法令に基づく制度であり、給付の対象となる医療費は医療機関から請求される診療報酬を基に算出しているため適切である。 ・医療的ケアが必要な児も多い中、利用サービスの調整やニーズに対応できる支援体制について関係機関と連携し検討する必要がある。				
					継続	

3	所管 室課	母子保健課	事業名	妊娠・出産包括支援事業	
事業概要					
妊婦（両親）教室、妊産婦相談支援、訪問指導、産前・産後サポート、産後ケア、産後家事支援、多胎児家庭支援					
活動実績		年度	R2	R3	評価の視点
（１）妊産婦相談支援 専任助産師・保健師が妊産婦の悩みの相談や保健指導を実施。 ・妊婦面接延件数 令和元年度…3,654件、令和２年度…3,505件、令和３年度…3,122件 （２）乳幼児訪問指導 保健師等が妊産婦や乳幼児世帯に訪問し相談や保健指導を実施し、育児不安の軽減を図り、虐待リスクの高まりの未然防止及び虐待の早期発見に努めた。 ・訪問指導延人数 令和元年度…5,407人、令和２年度…5,536人、令和３年度…5,988人 （３）産後ケア事業 産科医療機関等での宿泊やデイサービスによる心身のケアや育児サポートを行い、産婦の心身の不調の改善等を図った。 ・宿泊実人数 令和元年度…77人、令和２年度…72人、令和３年度…92人 ・デイ実人数 令和元年度…23人、令和２年度…32人、令和３年度…57人 （４）産後家事支援、多胎児家庭支援（多胎児家庭支援は令和３年12月より実施） ・産後の心身の不調等により家事が困難な世帯及び多胎児を養育する世帯に家事支援・育児支援等を実施した。 ・実利用世帯数 令和３年度…産後家事支援：135世帯、多胎児家庭支援：６世帯		決算額（千円）	45,287	49,740	※課題があるものは■
		一般財源の比率（％）	45.6	55.7	☐ 市民ニーズ、社会的役割
		事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題			☒ 有効性
		・産後うつや育児不安、育児負担感が高い等の虐待ハイリスク者に対し、助産師や保健師が継続した訪問や産後ケア事業、産後家事支援事業等で支援を行い、育児不安や負担感の軽減につなげるとともに、虐待の未然防止に努めている。養育困難層の中には地域で孤立し、多様な悩みを抱え、育児の負担感が継続している場合もあり、当事者が悩みを共有し安心して相談できる場など、支援体制の見直しが必要である。			☐ 効率性
					☐ 公平性
			☐ 持続可能性		
			今後の実施計画の方向性・内容		
			継続		

上記以外の予算事業 ※ 当該年度で廃止した事業、繰出事業などはこちらに記入。

所管室課	事業名	所管室課	事業名

第4次総合計画 管理事業を構成する予算事業の評価シート

評価対象年度	令和3年度
--------	-------

施策コード	341	施策	健康づくりの推進
管理事業	母子保健事業	所管部局	健康医療部

4	所管 室課	母子保健課	事業名	母子健診事業	
事業概要					
1歳6か月児健診、2歳6か月児歯科健診、3歳児健診、4か月児健診、乳幼児精密健診、経過観察健診、歯科フォロー、6歳臼歯健康診査、子どもアレルギー専門相談、妊婦・産婦・乳児一般・乳児後期健診、妊婦・産婦歯科健診、新生児聴覚検査					
活動実績		年度	R2	R3	評価の視点
(1) 乳幼児健診 乳幼児に対して健康診査を行い疾病や障がい早期発見し、早期に治療や療育につなぐとともに、保護者に発達・栄養・育児及び歯科に関する健康相談・保健指導を実施した。 ・1歳6か月児健康診査受診率 ※（ ）内は歯科の受診率 令和元年度…93.6% (88.6%)、令和2年度…102.7% (93.4%)、令和3年度…93.3% (85.8%) ・3歳児健康診査受診率 ※（ ）内は歯科の受診率 令和元年度…91.7% (80.5%)、令和2年度…99.6% (76.6%)、令和3年度…93.0% (79.4%)		決算額（千円）	487,959	499,668	※課題があるものは■
		一般財源の比率（%）	97.1	96.7	☐ 市民ニーズ、社会的役割
		事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題			☒ 有効性 ☐ 効率性 ☐ 公平性 ☐ 持続可能性
(2) 妊産婦健診 母体と胎児の疾病の早期発見並びに産後うつ予防や新生児への虐待予防等を図るため、妊婦健康診査・産婦健康診査を行い、母子に対する支援を実施した。 ・妊婦健診延受診者数 令和元年度…37,533人、令和2年度…36,991人、令和3年度…36,009人 ・産婦健診延受診者数 令和元年度…4,832人、令和2年度…5,055人、令和3年度…5,186人		・3歳児健診において、国からの通知を受け、現行の視力検査に追加して弱視の早期発見に有効な目の屈折検査（医療機器）を令和4年10月から導入。 ・多胎妊婦は単体妊娠の場合よりも頻回の妊婦健診が推奨されるため、受診に伴う経済負担が大きくなることから、追加の補助について検討が必要である。			今後の実施計画の方向性・内容
					拡充
					多胎妊娠の健診受診に対する補助の拡充を検討する。

5	所管 室課	母子保健課	事業名	未熟児養育医療給付事業		
事業概要						
未熟児養育医療給付						
活動実績			年度	R2	R3	評価の視点
（１）未熟児養育医療給付 未熟児に対する養育医療の給付を実施した。 ・医療費給付延件数 令和元年度…222件、令和２年度…194件、令和３年度…254件			決算額（千円）	16,369	21,061	※課題があるものは■
			一般財源の比率（％）	30.2	25.1	☐ 市民ニーズ、社会的役割
			事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題			☐ 有効性
			法令に基づく制度であり、給付の対象となる医療費は医療機関から請求される診療報酬を基に算出しており適切である。			☐ 効率性
						☐ 公平性
			今後の実施計画の方向性・内容			☐ 持続可能性
			継続			

6	所管 室課	母子保健課	事業名	未熟児養育医療自己負担納入金滞納整理事業		
事業概要						
未熟児養育医療自己負担納入金滞納整理						
活動実績		年度	R2	R3	評価の視点	
未熟児養育医療自己負担金の滞納者に対して、電話催告、文書督促を実施した。 ・収入未済額（現年度） ※（ ）内は徴収率 令和元年度…6,500円（97.7%）、令和2年度…2,000円（99.1%）、令和3年度…4,500円（98.4%） ・収入未済額（滞納繰越分） ※（ ）内は徴収率 令和元年度…33,710円（8.2%）、令和2年度…17,060円（57.6%）、令和3年度…12,110円（0%）		決算額 （千円）	2	2	※課題があるものは■	
		一般財源の比率（%）	100.0	100.0	☐ 市民ニーズ、社会的役割	
		事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題			☐ 有効性	
		文書督促後も一定期間支払いがない世帯には、必ず電話催告を実施しており、今後も引き続き、早期対応に努める。			☒ 効率性	
					☐ 公平性	
			☐ 持続可能性			
			今後の実施計画の方向性・内容			
			継続			

上記以外の予算事業 ※ 当該年度で廃止した事業、繰出事業などはこちらに記入。

所管室課	事業名	所管室課	事業名

第4次総合計画 管理事業を構成する予算事業の評価シート

評価対象年度	令和3年度
--------	-------

施策コード	341	施策	健康づくりの推進
管理事業	母子保健事業	所管部局	健康医療部

7	所管 室課	母子保健課	事業名	不妊治療支援事業	
事業概要					
不妊治療相談、不妊治療費助成、特定不妊治療費助成					
活動実績		年度	R2	R3	評価の視点
(1) 特定不妊治療費助成 特定不妊治療（体外受精・顕微授精）に要する費用の一部を助成した。 ・治療費助成延件数 令和元年度…58件、令和2年度…743件、令和3年度…1,163件 (2) 不妊治療相談 不妊治療に関する医師及び助産師による専門相談の実施 ・相談件数 令和2年度…9件、令和3年度…14件		決算額（千円）	126,112	252,546	
		一般財源の比率（％）	50.0	53.4	
		事業自体の課題や対応状況・ 施策推進への貢献に関する課題		・令和4年度から特定不妊治療が健康保険の適用対象となったことに伴い、特定不妊治療費助成については、年度をまたぐ保険適用外の治療に対する経過措置を行った後、事業の廃止も視野に検討する。 ・不妊治療相談については、実績が非常に少なく、費用対効果が低いことや健康保険の適用により各医療機関で相談できる機会が増加し、事業の必要性が減少したことから、令和3年度末で廃止した。	
					※課題があるものは■ ☐ 市民ニーズ、社会的役割 ☐ 有効性 ☐ 効率性 ☒ 公平性 ☐ 持続可能性 今後の実施計画の方向性・内容
					廃止
					特定不妊治療費助成の廃止

8	所管 室課	母子保健課	事業名	妊娠・出産包括支援事業	
事業概要					
不育症検査及び治療費助成					
活動実績		年度	R2	R3	評価の視点
・不育症検査費用助成 不育症に悩む方の経済的負担を軽減するため、国で先進医療として告示されている不育症検査に係る費用の一部を助成した。 2件 100,000円 ・不育症治療費用助成 不育症（疑いを含む）と診断された方の経済的負担を軽減するため、医療保険が適用されない不育症治療費用の一部を助成した。 1件 102,960円		決算額（千円）	0	203	
		一般財源の比率（％）	0.0	75.4	
		事業自体の課題や対応状況・ 施策推進への貢献に関する課題		不育症検査費用助成については、これまで助成対象としていた検査方法が、令和4年度から健康保険の適用対象となったため、今後は、先進医療として実施される不育症検査について、国の動向を確認しながら、助成の有無を検討する。 一方、本市独自に助成を実施している不育症治療費用助成については、助成対象となる市民が確実に制度を利用できるよう、正確かつ効果的な制度周知が必要である。	
		※課題があるものは■ ☐ 市民ニーズ、社会的役割 ☐ 有効性 ☐ 効率性 ☒ 公平性 ☐ 持続可能性 今後の実施計画の方向性・内容			
		継続			

	所管 室課		事業名		
事業概要					
活動実績		年度	R2	R3	評価の視点 ※課題があるものは■ ☐ 市民ニーズ、社会的役割 ☐ 有効性 ☐ 効率性 ☐ 公平性 ☐ 持続可能性 今後の実施計画の方向性・内容
		決算額（千円）			
		一般財源の比率（％）			
		事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題			

上記以外の予算事業 ※ 当該年度で廃止した事業、繰出事業などはこちらに記入。

所管室課	事業名	所管室課	事業名